

# 済生会だより

～まえばし～



社会福祉法人 群馬県済生会前橋病院

〒371-0821 群馬県前橋市上新田町 564-1 TEL.027-252-6011 FAX.027-253-0390  
http://www.maebashi.saiseikai.or.jp



\*写真がご趣味の患者さん、  
ぜひ1階地域連携室までご連絡ください。

## なでしこらむ

【白鳥】 埼玉県深谷市（旧川本町）の荒川河川敷にて。白鳥飛来期間…10月下旬～3月中旬頃まで。白鳥への餌付けが行われていた頃は、毎年沢山の白鳥が飛来していましたが、現在は餌付けを廃止したそうです。  
(撮影者：<sup>ペン</sup>辦合隆二さん)



～群馬県済生会前橋病院の理念と基本方針～

理念  
愛と希望

基本方針

- ～ 私たちは、患者さんに公正な医療を提供します。
- ～ 私たちは、患者さんの人格・意志を尊重します。
- ～ 私たちは、医療の質の向上をめざし、常に努力します。
- ～ 私たちは、地域社会の要望に対応した医療・福祉の充実をはかります。
- ～ 私たちは、互いに信頼し、感謝する心で仕事に取り組みます。

## 患者さんの権利と病院からのお願い

### 患者さんの権利

- ・個人の人格が尊重され、適切な医療を受ける権利
- ・病状や治療内容について十分な説明を受ける権利
- ・自分の意思により治療を選択し決定する権利
- ・医療に関し個人の情報を保護する権利
- ・自分の診療内容について開示を受ける権利

### 患者さんへのお願い

- ・病状について正確な情報を提示して下さい。
- ・納得できるまで医療を受けるために、医療に関する説明は十分に理解できるまで質問して下さい。
- ・病院内での迷惑行為はつづしんで下さい。迷惑行為があった場合は退院していただく事があります。
- ・病院の規則を守って下さい。

## 新春を迎え



院長  
西田保二

十年一昔といいますが、二十一世紀に入り10年が経過しました。天災、戦争、疫病などで「人間50年」まで生きることが難しかった時代には、時の過ぎかたをどう感じたのでしょうか。

年年歳歳花相似 歳歳年年人不同  
ねんねんさいさいはなあいになり さいさいねんねんひとあなじからず

唐時代の七言古詩で、自然の悠久さに比べ人生の無常を嘆いた句ですが、一年の長さは現代人でも長くもあり短くもありさまざまです。

この一年、情報や映像が飛び交う日々で、忘れられないシーンがあります。

太陽系誕生を知る資料を求め3億km離れた小惑星イトカワに向け地球を飛び立ち7年かけて数十億kmを数々の困難を乗り越えた探査機「はやぶさ」の帰還は、日本の技術のすばらしさと同時に、日本人ならではの様々な状況を計算した緻密さ、心配りを見せ付けた快挙でした。かつて、1985年ハレー彗星に最接近、衝突した欧州宇宙機関探査機ジオットなど特攻探査機が話題になりましたが、今回、数々の困難を克服し夜半オーストラリア上空に舞い戻りやがて粉々に砕け燃え尽きながら、持ち帰ったカプセルを見事に地上に届けるというミッションを完遂した「は

やぶさ」の姿は多くの感動を与えてくれました。

星空に最後に輝く「はやぶさ」に胸が熱くなり、かつて尾瀬ヶ原で見た天の川がよみがえります。上州は豊かな自然に恵まれた地であり、満天の星や澄み渡った夕暮れに浮かぶ浅間山に感動し、また12月はふたご座流星群の流れ星に新年の幸せを祈られた方もいると思います。

年の初めに宇宙や星にロマンを求め思いめぐらすのも素敵なことです。

かつて、暗闇の中で人類だけが星の美しさに見とれ、洋の東西を問わず星にまつわる多くの神話を生み出しました。

私達の身体は星屑で出来ていることを二十世紀の原子物理学は教えました。ビッグバンで始まった宇宙にやがて星が生れ爆発し塵となりその繰り返しから水素、炭素、鉄が生まれ、その元素で生命が形づくられておりまさに星の子供であることを知っています。

宇宙の大きさや星の時間の長さに比べれば、人の一生や悩みはわずかです。しかし真理を知ろうとする人類の英知には限りがなく、たとえば老子がタオ(道)という言葉で説く自然、宇宙観は自然科学の進歩で知りえた原子、宇宙の知識とさほど変わらず驚異的です。この英知で新しい発見や進歩がもたらされ、夢や希望がかなうことを願ってやみません。

この一年がすばらしい年であることを祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。



# 緩和ケア病棟の紹介

緩和ケア内科部長 平山 功



平成23年1月、当院に緩和ケア病棟ができました。群馬県内では4病院目ですが、前橋高崎地域には初めてとなる唯一の施設です。病院によって緩和ケア病棟は、ホスピスと呼ばれることもあります。

がんという大病を患えば、誰でも心配でどうしようもない気持ちになります。そして病気に対して根治が難しくなったとき、誰でも自分の体と気持ちにどう向き合っていけばいいか悩んでしまうことでしょう。そんな方々の支えになれるような取り組みを、との考えからつくられたのが、当院の緩和ケア病棟です。

がんそのものに対する治療（手術や抗がん剤など）や救急対応は行いませんが、がんによって起こる体の症状については、一般の病棟と同じ治療を行っています。さらに、静かにご自身を見つめるゆったりとした時間をご提供できること、これが当病棟の大きな目的です。そして、患者さん・ご家族の方々に、その時間が意味のあるかけがえのないたいせつな時間と感じていただけることを目標に、何でもお話しただけの雰囲気づくりを心がけ、スタッフは一丸となってがんばっています。

病棟は当院C棟2階です。南窓の個室13室・3床室1室の16床の病棟です。明るく広い面会スペース・自由に利用できるキッチン・ご家族休憩室など、施設基準に則した設備を整えており、個室は木目を取り入れた雰囲気のある設計となっています。専従スタッフは、医師1名・看護師14名・看護助手1名です。

緩和ケア病棟への入院を希望される場合は、緩和ケア外来を受診していただいでご相談しま

す。週2日の予約制ですが、ご紹介状が必要ですので、現在の主治医の先生からご予約をお取りいただくこととなります。

がんに向き合う方々の選択肢のひとつとして、当病棟が地域の中で貢献できればと思います。ご不明な点やお問い合わせは、当院地域連携室・医療相談室ならびに緩和ケア病棟まで、お気軽にご相談ください。



面会スペース



個室



■快適な療養環境づくりのために

# NEW OPEN & RENEWAL

～ニューオープン(緩和ケア病棟) & リニューアル(検診センター)～

当院では、患者さんやご利用者のために、気持ちよくご利用いただける環境づくりを心がけておりますが、この度、新たに緩和ケア病棟のオープン（1月11日開設予定、今号の平山部長の記事でも紹介）、また検診センターのリニューアル（1月4日より使用開始）を行うことになりました。患者さんやご利用者にご満足いただけるようスタッフ一同温かいおもてなしを心がけます。（次号でさらに詳しくご紹介させていただきます。）

## ■ニューオープン〈緩和ケア病棟〉



### ■家族室・キッチン・シャワー室完備!!



## ■リニューアル〈検診センター〉



より良い環境づくりで患者さんやご利用者にご満足いただけるよう心がけています。



# 第1種滅菌技師の紹介

手術・中央材料室 主任 高橋 泰子



手術や処置に使用する器具は中央材料室で器械にかけて滅菌を行い使用部署へ供給しています。滅菌とは、全ての微生物を死滅、または除去することです。病院内に中央材料室があり滅菌技士・師がいるところでは、最新情報を入手して学習し技術も高水準まで達しています。また、滅菌は目で見て確認できないためデータに基づいた保証が必要になります。私たちはこの滅菌業務を通して患者さんの安全を支える重要な役割を担っています。

日本医療機器学会では、2000年から第2種滅菌技士認定制度、次のステップとして、2003年から第1種滅菌技師認定制度を発足させました。

(現在、国内では第2種滅菌技士認定者3352名・第1種滅菌技師認定者166名)

私は、この第1種滅菌技師認定を2008年に取得し、滅菌器の工程管理（温度・時間・圧力の確認・蒸気の質確認）や仕上がった物品の検査（微生物が完全に死滅したかテストテープや培養検査の判定を行う）や、またスタッフへの指導・教育などを行って安全で質の高い滅菌物の供給に努めています。

また、病院内にとどまらず、「群馬県中材業務研究会」に所属し滅菌業務の質の向上のため啓蒙活動に取り組んでいます。この研究会は県内の医療施設に従事する看護職で構成され20年の歴史があります。講演会の企画・開催や新しい情報発信の場として活躍しています。

今後も地域の皆様方の安全を支えるため日々努力していきたいと思っています。



高圧蒸気滅菌器のモニタリング（工程確認）を行っているところです。



生物学的インジケータ（微生物の死滅）を確認しているところです。



# 広報委員会のご紹介

当院の広報委員会は、医師をはじめ各職種から選出された 名から構成されています。

広報委員会では「コミュニケーションの活性化」を目的に、院外および院内の情宣、ならびに院内コミュニケーションについて討議・検討し活動しています。広報活動を通じて、より当院のことを知っていただくために、また、広報活動のより一層の充実を図るために、患者さんやそのご家族、一般の方々からのご意見・ご要望を活動に反映させるよう努めています。

## ホームページの管理・充実

より多くの方に当院のことを知っていただくために、ホームページにおいても、様々な話題を提供しています。各科のご紹介、当院の取り組みを一目でご覧いただくことができます。また、患者さんやそのご家族、一般の方々からも広くご意見を頂戴するために、「お問い合わせ」コーナーやご入院されている方への「お見舞いメール」コーナーを設けています。



## 広報誌の発行

1年に4回『済生会だより』を発行しています。この広報誌は院内外のタイムリーな話題や日常に役立つ基礎知識、各部署の紹介など盛りだくさんの内容です。また、最近では、各自治会のみなさんとの交流を図り病院に対するご意見やご要望等のコーナーを設けより地域のみなさんに愛される病院を目指しています。

広報誌は院内の各科、各病棟に置いてあります。是非、ご覧ください。

上記のように、広報委員会では様々な情報提供を行っていますが、“一方通行”の話題提供にならないよう、患者さんやそのご家族、一般の方々からのご意見を大切に、コミュニケーションの“環”が広がっていくよう、日々、努めてまいります。

広報委員会のメンバー



# 快適環境づくり委員会より

快適環境づくり委員会 委員長 黒崎 みゆき



当委員会の昨年の取り組みとして、患者さんからのご意見を院内に掲示いたしました。掲示板を1階循環器外来横の壁に設置し、患者さんのご意見に対して、病院の回答を添えて、H.22年9月より掲示しております。

今までも、投書などで患者さんにご意見を頂くことで、改善しなければならないことに気付かされ、病院として取り組んできましたが、これまでは担当する職員や投書した患者さん以外の方が目にすることはありませんでした。そのため、掲示により同じ思いを抱いている患者さんへ病院の姿勢をお示しすることで、改善・対応・病院システムの現状等を患者さんに少しでもご理解していただければと思っております。さらに、全職員がご意見を目にすることで、患者さんの思いを知る良いきっかけになると考えております。患者さんと職員のコミュニケーションや信頼関係をより良いものにしていくためにも、問題を共有し、改善に努力していく必要

があると思っております。

外来・各病棟にご意見箱が設置されておりますので、直接職員に聞きづらいことなどありましたらご利用下さい。



昨年から始めましたイルミネーションも11月より夜間に点灯いたしております。夜、入院患者さんや面会の方々の心が少しでも癒されますように！

## 済生会前橋病院

Saiseikai Maebashi Hospital

## 2010年度 【第5回症例検討会】

※医療従事者向けの行事です。  
一般の方はご参加いただけません。

日 時：平成23年2月16日(水) 19:30～

## 2010年度 【第4回症例検討会】 開催報告

2010年度 第4回症例検討会 11月17日(水) 19:30～

〈症例検討〉「血算異常を認める患者の緊急度の評価について」

～群馬方式による疾患対応～

済生会前橋病院 血液内科部長 初見医師

※参加人数：登録医32名、院外薬剤師5名、職員25名 合計62名

## 【緩和ケア病棟説明会】 開催報告

済生会前橋病院 緩和ケア病棟説明会 12月15日(水) 19:30～

「緩和ケア病棟開設に向けて」

～地域での緩和ケア病棟のあり方と運用予定について～

済生会前橋病院 緩和ケア内科部長 平山医師

※参加人数：登録医33名、他院緩和ケアチーム10名 合計43名



◆地域の皆様をリレーでご紹介します。  
今回は、加藤東地区生涯学習奨励員  
連絡協議会会長のご紹介で、東公民館  
自主グループ連絡協議会長、**小林三代  
次**さんにお話を伺いました。



（編集部）自主グループは現在どのくらいの方が活動されていますか？

（小林会長）歌や太極拳・ヨガ・書道など、現在43サークル 約700人の方が活動されています。私も書道会に所属しております。

（編集部）会長さんが書道を始められたきっかけはどういったことからでしょうか？

（小林会長）退職後、少し暇ができ、昔やっていたことがあるのでまた始めてみようかと思いたったわけです。始めてから知り合いが多くなりましたね。たくさんの方と出会うことにより、色々勉強になることも多く、とてもよいことだと思っています。

（編集部）日ごろ東地区で行っている活動はどのようなものがありますか？

（小林会長）活動は大きく分けると4つあります。

まず野外研修ですね。これは、各サークルから希望者を募り色々な所へ研修にいきます。今年は東京スカイツリーへ行ってきました。今話題ということもあり、約160名バス4台で行ってきました。

2つ目は東公民館の文化祭です。自主サークルの日頃の成果を見て頂くため、舞台発表や展示、交流会などが行われます。今年は『地域の輪を広げ文化を広げよう』をテーマに2日間に渡り行われ、15団体の協力のもと5,000人の方が来場されました。

3つ目は会報の発刊です。年に1回各自治会に配布しています。

そして、4つ目は済生会病院のふれあいデーへの作品出展と・舞台発表です。毎年楽しみにしているサークルも多いようですね。

（編集部）毎年ご参加いただきありがとうございます。地域のみなさんが楽しみにして下さりとても嬉しく思います。

それでは、最後に済生会前橋病院にご要望などありますか？

（小林会長）先生や看護師さんをはじめ職員のみなさんがとても親切にしてくださいますので、特に要望といったことはないですね。

大きな病院が近くにあるというのは、本当にありがたいと思います。

（編集部）活動の内容はどれも楽しそうで、小林会長のお話をお聞きしていたら、一緒に参加したくなってしまいました。当院の病院祭である、ふれあいデーと一緒に盛り上げてくれる東公民館自主グループ連絡協議会。来年以降も引き続き、ご協力をお願いします。

# 外来医師診療表

\* 午前の一般外来の受付時間は午前8時30分～午前10時30分です（診察開始は9時です）。  
 \* 午後の特殊外来は完全予約制です。  
 \* 休診日は、日曜日、祝祭日、年末年始、第2・4土曜日です。  
 \* セカンドオペニオン外来のお問い合わせ・お申し込みは地域連携室（027-252-1751）までご連絡ください。  
 \* 総合外来の担当医師は変更することがあります。

午前の一般外来 <受付時間：午前8時30分～午前10時30分（診察開始：9時）>										
月	内 科		循環器内科		外 科	小児科	整形外科	リハビリテーション科	眼 科	泌尿器科
	総合外来(初診) 9:00～10:30	一般 10:30～12:00	一 般	一 般 睡眠障害外来						
月	福 田	仁 平	清水【血】・菅【腎】	池 田	藍 原 神 山	大 島 【一般】	後 藤 長谷川		福 地 丸 山	鈴 木 【群大教授】
火	高 田	平 松	樋口【消】・河合【腎】 並川【消】	福 田 広 井	細 内 持 田	大 島 【一般】	中 島 細 川		岸【群大教授】 石 原	
水	池 田	逸 見	樋口【消】・吉永【消】	福 田 宮 崎	西 田 藍 原	溝 口 【一般】	中 島 鈴木(涼)		丸 山	
木	初見 杠	初 見	仁平【消】・高田【血】 平松【腎】・久田【呼】	福 田 八 木	細 内 持 田	大 島 【一般】	長谷川 細 川	白 倉 【第1,3】	丸 山	
金	吉 永	田 中	初見【血】・矢田【消】	池 田	福 田 【第1,2,3,4】	大 島 【一般】	後 藤 鈴木(涼)		丸 山	
土	交替制		内分泌【第1,3】荻原 呼吸器【第1,3,5】岡山	福 田 池 田		乳腺外来 【第3】尾嶋 小 澤	第1:大島【-】 第3:溝口【-】 第5:鈴木【循】	第1:中島・長谷川 第3:藤・林(涼) 第5:後藤・長谷川	群 大	

午後の特殊外来 <完全予約制>			
月	内 科・循環器内科・心臓血管外科	小 児 科	
月	心臓血管外科外来 内分泌外来 禁煙外来	石 山・豊 田 荻 原 池 田	喘息・アレルギー・慢性疾患 循環器 大 島 鈴木(尊) 小 林(心工コ-検査担当)
火	血液外来	佐 倉・高 田・初 見 清 水・杠・星 野	喘息・アレルギー・慢性疾患 慢性外来 大 島
水	心臓血管外科外来 ペースメーカー外来 内分泌外来 呼吸器外来 血液外来	石 山・豊 田 池田【第1,3,5】・宮崎【第2,4】 青 木 牧 元 佐 倉	循環器 鈴木(尊)
木	肝臓外来 内分泌外来	高木【第2,4】 矢 田・並 川 荻 原	予防接種・乳児健診【第1,3】 慢性外来 大 島
金	腎臓外来 呼吸器外来【第2】	河 合・菅 岡 山	喘息・アレルギー・慢性疾患 循環器 大 島 鈴木(尊)

## 交通のご案内

- 新前橋駅よりタクシーで10分
- 前橋駅よりバスで20分
- 高崎駅よりバスで40分



### 上信バス時刻表案内

(済生会前橋病院発着予定時刻表)

行先	中央前橋駅行	前橋駅行	高崎駅行
7	×06	46	×05 37
8	26		07 46
9	03	43	26
10	23		06 46
11	43	03	26
12	33		16
13		23	06 56
14		13	46
15	53	03	36
16		33	16 56
17	54	13	36
18	33		16 56
19		13 48	33
20	×29		×11

×印は日祝日は運休

## お問い合わせ

代表番号  
☎027-252-6011

- 患者さんへ ●さわやか検診のお問い合わせ  
 医事課窓口 ☎027-252-6011内線1101  
 ●人間ドックのご予約  
 検診センター ☎027-252-1959(直通)  
 医療機関様 ●初診(診察・検査・入院等)のご紹介  
 地域連携室 ☎027-252-1751(直通)  
 ●CT・MRIのご予約  
 放射線科 ☎027-252-6011内線1502  
 介護関連 ●前橋市高齢者福祉サービスのご相談  
 地域包括支援プラザあずま荘  
 ●介護保険サービスに関するご相談  
 居宅介護支援事業所あずま荘 ☎027-255-1511